



日本を自動的に戦争にまきこむ

新ガイドライン法に反対しよう

政府は、アメリカの強い要請で、今国会でなんとか新ガイドライン法案を成立させようと企てを強めています。二月上旬にも特別委員会を設置し、五月の首相訪米までに成立のメドをつけたといわれています。

法案は、「周辺地域で日本の平和と安全に重要な影響を与える事態がおこった時、日本がアメリカの戦争を支援することを目的」としています。要するにアジア・太平洋のどこかでアメリカが起こした戦争に、日本が自衛隊だけでなく、自治体や民間までも協力させ

る仕組みを作るものです。アメリカが戦争を始めたから、自衛隊は米軍への武器・弾薬の輸送や燃料の補給、負傷した米兵の救助、基地の提供などのあらゆる支援をおこないます。政府は後方支援は参戦行為ではないと説明していますが、国際法上では戦争行為と見なされ、攻撃の対象になります。

また国内では、米軍への物資輸送のために、道路や鉄道、民間空港や港湾の使用も強制的・最優先になります。負傷した米軍兵士の治療は、国立や地方自治体の病院、民間病院も対象に

自治体も民間も戦争協力!!



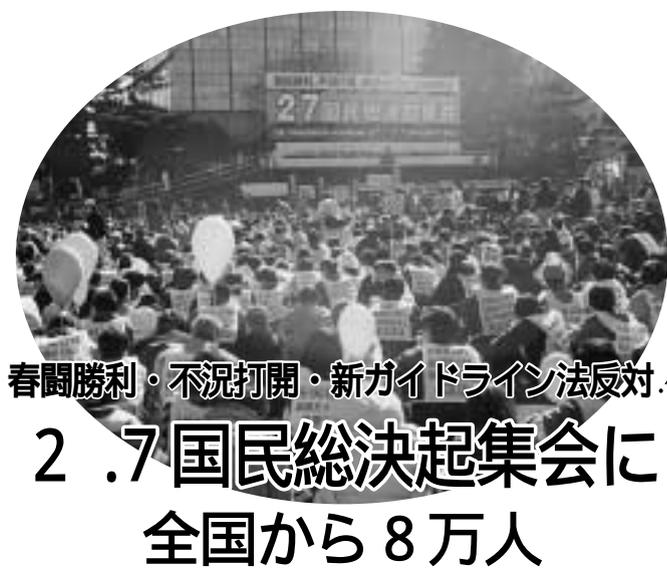
毎週金曜日には連絡会で宣伝行動を(中区栄)

されるのです。まさに、日本中を戦争に巻き込む恐ろしい戦争立法です。

この法案の危険性を早急に知らせ、職場や地域から運動を広げようと、「新ガイドラインとその立法化に反対する愛知県民連絡会」は、一、全県で三〇万の署名を国会に集中しよう。

二、三月六日を案として全県一斉宣伝行動をおこなおう。

三、これを節目に、県下各地で連絡会を結成し、県下騒然という状況を作り出そうと呼びかけています。



春闘勝利・不況打開・新ガイドライン法反対!  
2.7 国民総決起集会に  
全国から8万人

賃金スライド凍結で年間11万円も減!

九九年度国家予算原案には年金の「賃金スライド制」凍結が盛り込まれました。賃金スライド凍結によるマイナスは約四%、厚生年金のモデル年金額で年間十一万円にもなります。

今年五年ごとの年金制度見直しの時期にあたり、政府はこの機会に、「掛け金アップの凍結と同時に賃金スライドも凍結」しようといっています。掛け金アップ凍結はよいとしても、賃金スライドの凍結は、受給者の生活に大きな打撃となるばかりか、わが国の年金制度の将来を危うくするものであり、絶対に許す

年金が危ない 2回目

ことはできません。わが国の年金制度には、物価スライドと賃金スライドの仕組みがあります。「物価スライド」は一年ごとに前年度の消費者物価指数の変動に応じて年金額を改定する制度であり、「賃金スライド」は、五年ごとの制度見直しの時期に、全国賃金水準に応じて年金額を改訂する制度です。

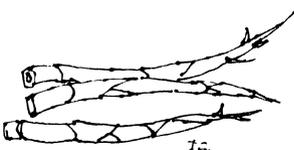
この二つは、わが国の遅れた年金制度の中で、もっとも優れた部分として評価されてきました。それは、民間の保険制度などではできない、「国民生活の発展に沿って年金の水準を維持する」という

年金者組合 駒田伝雄



公的年金制度の優位性を保障する仕組みだからです。社会保障制度の意義からみればむしろ必須といえるべきこの制度を廃止すれば、公的年金制度に対する国民の信頼はますます低下してしまつてしまう。

読者の声



この不景気に庶民に厳しい所得減税に消費税、泣きつ面に八手です。図書券はそんな私のささやかな楽しみです(名工大生協 前田直樹) 愛知県の借金が二兆六千億円もなっていることにビックリしています。誰がこんなにしたんだ。ということをも今度の選挙ではっきり問いたいと思います(医労連 武田修三)

嫌煙にダイオキシンと最近煙にのさくくなりました。やっぱ人を煙にまいてはいけません(全司法 愛知支部 長谷川美智子)

名古屋は藤前干潟の埋め立てを断念しましたが、ゴミ問題に対する取り組みの遅れを感じます。ドイツでは環境教育に熱心です。市民一人一人が真剣に考えるときにきていると思えます(全通信 佐溝暢子)

風が流行っています。病院も患者であふれています。皆さんもうがい等です。

防みましょう(東海共同労組 西本康志) 人事院凍結に大変怒れます。まして四〇万から五〇万のダウンとは、全く人をバカにして、これ又怒れます(愛高教 今村久夫) 高三年の次女の受験料の払い込みをしてきた。高すぎる!(きずな 平林重信) ストレスのないうのがストレスと元気にいっばい飛び回っています(私もついにダウン。なんといまこの八ガキを病床のベッドの中で書いています。いつもは看護する人。

いまは看護される人。しかも自分の職場に入院するのは情けないやら、悲しいやら(尾張健友会労組 鈴丘久枝) 商品券もらえたとしても反対だ。だがもらえないとは、とほほ。その変わりといつては何だか図書券が欲しい(名古屋市中職労 伊藤秀高) この不況で主人の会社は仕事がなくて困っている。いつ会社がつぶれるかヒヤヒヤの年明けです。早くこの不況から脱出したいです。それにはまず先頭に立つてくれる人を替えなければ。がんばりましょう。(建設一般保育パト支部 鈴木始世) 港湾関係の仕事をしていいますが、最近、港湾労働者数が減ってきています。やはり不況により仕事量が減っているのでしょうか(全労働名古屋南職安分会 成田孝男)

働くみんなの要求アンケート 21,136人(2/5現在)の結果

